



創立五十周年 1967-2017

# 青森総合卸センターニュース



編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323  
URL http://www.tonymachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2017(平成29)年9月29日

## 施設の新築・改修にも利用可能な高度化事業

本年、創立50周年を迎える(協)青森総合卸センター。団地創設から50年が経過し、組合員も施設の老朽化や事業環境の変化により、既存施設の見直しを迫られている。この時、ぜひ活用を検討いただきたいのが高度化事業(中小企業高度化資金制度)である。

同事業は、中小企業が集積する卸団地等において、組合や中小企業が設備投資に必要な資金を、都道府県と中小企業基盤整備機構が協同し、長期(20年)かつ低利(0.45%)で融資する。20年完全固定で融資する制度。1963年に中小企業近代化資金助成法として創設され、当時、市街地に散在する中小卸売業が直面していた店舗や倉庫の狭隘化や駐車場難等を解消するため、郊外への集団移転や中小卸売業の事業の高度化を後押しした。当組合でも、土地の造成や道路等のインフラ整備、共同施設の建築などに活用。組合員の多くも、同事業を利用して問屋町に進出した。

同事業の概要は別表のとおりであるが、貸付を受けるにあたっては、事前に事業計画について中小企業診断士の資格を持った県担当による診断が行われ、専門的な立場から適切で具体的なアドバイスを受けることができる。これにより過大な投資が避けられるだけでなく、長期のしつかりした事業計画に基づく円滑な事業経営が可能となる。同事業では、県の診断および助言後、中小企業基盤整備機構から事業認定の許可を受ける必要があるため、余裕を持った計画作成が必要となる。高度化事業についてのお問い合わせは卸センター(担当:五十嵐 ☎73814711)まで。



組合員施設の高度化事業活用例 Before (小)・After (大)

### 【高度化事業制度の概要】

- ①利用対象 中小企業
- ②貸付期間 最長20年  
(うち元金償還据置期間3年以内)
- ③貸付金利 0.45%固定(2017年度)
- ④貸付割合 貸付対象事業費の80%以内
- ⑤貸付対象 問屋町内における土地・建物・構築物等の取得費、既存施設の増改築、改修費など。

## 広告タワー・駐車場サイン改修

組合ではこのたび、第二問屋町北口広告タワーと共同駐車場のサイン改修工事を行った。

両サイン共、2004年度に策定した「街並・景観整備プランニング」に基づき、新たな組合ロゴデザインにリニューアルした。



北口広告タワーサイン



共同駐車場サイン

## 50周年記念チャリティコンサート開催迫る

組合では創立50周年を記念して、ピアニストの岩崎花奈絵氏によるチャリティコンサートを10月23日(月)午後1時よりホテル青森で開催する。

岩崎氏は、四肢体幹機能に障害を抱えながら、姉の影響でピアノを始め、現在は主に右手人差し指1本でメロディーを弾き、母と連弾する。2007年にニューヨークの国連とカーネギーホール、2012年に台湾、2013年にはウィーンで演奏するなど国内外で活躍している。

当日は会場内に募金箱を設置。集められた募金は社会福祉団体に寄付する。ぜひ、皆様お誘い合わせのうえご来場ください。

当コンサートは入場無料で、



ピアニスト 岩崎花奈絵氏

新会長に「戸」氏を選任

同友会臨時総会

8月24日(木)、青森県屋町経営同友会の2017年度臨時総会がホテル青森で開催され、会員28名が参加した。

同臨時総会は西中会長(丸文さとう(株))が8月末で会社の異動により青森県を離れ、同会を退会することとなったため、新役員を選任するべく開催された。

審議の結果、新会長には一戸副会長(正善商事(株))、新副会長には柳谷幹事(株)間屋町カーサービス)をそれぞれ選任。また、元木氏(株)元木商店)が新たに幹事に加わった。

長崎卸センターが来訪

8月2日(水)に、協長崎卸センターの石丸理事長をはじめ10名が、当組合を視察に訪れた。

当日は、当組合の西理事長が歓迎のあいさつを述べた後、藤本専務理事が組合の概要を説明。長崎卸センターでは創立50周年に向けた準備を始めており、当組合が取り組む50周年記念事業についても詳しく紹介した。

説明後には、情報交換や意見交換も活発に行われ、当組合にとっても非常に有意義な来訪となった。



長崎卸センター来訪

公共施設等視察会視察先紹介

企画情報委員会(佐治委員長)が企画する公共施設等視察会が11月7日(火)に開催される。今回は東日本大震災の復興状況を視察。視察先の南三陸町や復興道路について紹介する。

宮城県の北東部に位置する南三陸町の震災による人的被害は死者・行方不明者合わせて800人を超え、建物も3千件以上(町の約6割)が全半壊した。復興状況については、公営住宅整備が完了したほか、被災した町内の6つの学校も全て復旧。町内唯一の病院も新たに建て替えられ、役場庁舎も今年8月に完成した。



同友会 臨時総会



西中氏に花束を手渡す一戸新会長(左)

た。総会終了後には、西中前会長が「青森在住8年間の思い出と青森の魅力」をテーマに講演を行った。

その後の会員交流会では、一戸新会長が西中氏へ花束を贈呈。また、西中氏が7月に還暦を迎えたことから、柳谷新副会長からは赤いちゃんちゃんこが手渡された。会員からは、西中氏との思い出や激励のメッセージが述べられ、氏との別れを惜しんだ。

大通りの街路樹がスッキリ

緑のボランティア隊

8月27日(日)、問屋町緑のボランティア隊による団地内美化活動が行われ、隊員とその家族33名が参加した。

今回は、問屋町地区の幹線道路及び南側枝線道路の街路樹下枝刈りや、街路樹柵と歩道の除草作業を実施。抜けるような青空の下、隊員達はこの1年で生い茂った下枝や雑草に悪戦苦闘しながら、作業に励んだ。

隊員の懸命な作業により、作業は約2時間で終了。下枝が伸びて見通しが悪くなっていた幹線道路は遠くまで見渡



問屋町緑のボランティア隊

せるようになり、雑草が繁茂していた歩道も快適に通行できるようになった。

同隊ではこの後、第二問屋町の街路樹下枝刈り及び除草作業を予定している。



復興道路・復興支援道路

が期待される。また、「復興支援道路」の宮古盛岡横断道路(宮古-盛岡)、東北横断自動車道釜石秋田線(釜石-花巻)、東北中央自動車道(相馬-福島)は、三陸沿岸道路と内陸部の東北自動車道を東西につなぐ横断道として整備。地方都市間のアクセス向上が図られる。復興道路・復興支援道路の総延長距離は約550km。2017年3月末現在で、約5割にあたる268kmが供用開始している。

今回の視察では仙台駅まで新幹線で移動し、仙台駅からは貸切バスにて三陸沿岸道路を通過して南三陸町を訪れる。

氷温はいつも新鮮! 水/熱/冷

大青工業株式会社

http://www.taiseiaomori.co.jp

- 設計施工
●氷温システム
●凍結・冷蔵設備
●野菜・予冷設備
(真空/産圧強制冷却)
●真空凍結乾燥設備
●廃熱回収装置
●CA設備 ●自動製氷設備
●衛生・給排水設備 ●空調設備

本社 青森市問屋町一丁目9番30号
八戸営業所 八戸市石堂三丁目9番13号
TEL: 017(738)2131 FAX: 017(738)9333
E-mail: info@taiseiaomori.co.jp

いつもそばに 地域と共に ...未来へ

吉田産業

株式会社吉田産業 青森支店

支店長 中村 好昭

〒030-0131 青森県青森市問屋町2丁目19-14

TEL: 017-728-2111 FAX: 017-738-8110

建設資材、土木資材の販売および施工、気象情報の販売

# 業務報告

## …主要事項…

- 8月
  - 2日▽協長崎卸センター来訪
  - 8日▽第2回問屋町従業員モーター会議
  - 9日▽問屋町地区健康診断
  - 10日▽第5回問屋町合同清掃
  - 15日▽金融審査会
  - 19日▽簡易郵便局業務研究会
  - 22日▽組合員昼食会
  - ▽あおもりコンピュータカレッジ運営委員会
  - ▽問屋町ポルダリング教室vol.2
  - 23日▽問屋町経営同友会第2回役員会

- 24日▽青森市社会福祉大会
- ▽問屋町経営同友会臨時総会、第23回会員交流会
- 27日▽第2回問屋町緑のボランティア隊

## …問屋町ビジネススクール…

- 29日▽ホンを引き出す傾聴と質問力

## 問屋町たんしん

- ①第2回集団健康診断
  - 日時 10月3日(火)
  - 6日(金)
- ②インフルエンザ予防接種
  - 日時 10月17日(火)
  - 10月24日(火)
  - 11月7日(火)
  - 15時～17時30分
  - 問屋町会館2階ホール
  - 料金 1人 2,600円



インフルエンザ予防接種(昨年)

第38弾となる今回の経済雑感、青森県中小企業団体中央会の馬場専務理事にご寄稿いただいた。

### 経済雑感

第七十七回

青森県中小企業団体中央会  
専務理事 馬場 良夫



### 【人手不足の青森県】

有効求人倍率1.24倍(2017年7月)。このような雇用情勢になることを青森県の産業界・行政分野の方々で予想できた人は何人いたでしょうか。

青森県庁が「青森県雇用安定・創出対策本部」を立ち上げた2002年の0.

33倍、2003年の0.29と比べ、ここまで様変わりするとは私自身も思いもよらない状況です。

当時、同本部の立ち上げにあわせて、新規卒者を中心とする県内就職先の確保・開拓に向けて、県内事業所を個別訪問し、事業状況の聞き取り調査と採用のお願いをする「雇用開拓ローラー作戦」が展開され、1千社を超える事業所を160名の県職員が手分けして訪問したことが思い出されます。

それが今や、県内の殆どと言っても過言でなく様々な業種、地域の事業者から、人手不足さらには人財不足の声が聞こえてきています。

このような状況をどのようにつねるべきなのか、これまでに直接、間接に、地域産業対策とりわけ中小企業対策におよそ40年近く関わってきた私

【中小企業対策に携わって】  
私は、第2次オイルショックの前年1978年に県庁に就職しました。大学のゼミは経営管理で、卒論のテーマは「日本の中小企業政策への一考察」として、いわゆる日本経済の二重構造から地域中小企業の機能役割を考察してみたものでしたが、フィールドワークもなく、極めて独りよがりの机上の空論(卒論)であったと、今となっては恥ずかしい限りです。

そして、青森県庁の商工課に配属になり、以来中小企業対策、地域産業対策に関わり、現在も中小企業団体中央会で協同組合等組織化や運営の支援に携わっています。(つづく)

## ビジネスブックカフェ通信 vol.8

青森県南部町在住の人氣ビジネス書評家である聖幸氏のオススメするビジネス書を紹介するビジネスブックカフェ通信。第8弾で紹介するのは、NHKスペシャル取材班による「縮小ニッポンの衝撃」(講談社) ¥740円(税抜)。

数年前から、もはや新聞や雑誌で見ないときはないほどすっかり定着化している「少子高齢化」や「人口減少」。将来のことは誰にもわかりませんが、将来人口についてはある程度はつきりと予測ができます。報道等で見なくても地方都市に住んでいれば少なからず影響については多かれ少なかれ体感することもあるでしょう。

本書ではその「少子高齢化」「人口減少」により、具体的に何が起るかについて、想像ではなく現在進行形で起こっている地域の現状をレポートしています。財政破綻により行政サービスが低下した夕張市、財源不足の行政サービスを住民組織で支える島根県益田市の事例などなど、悲しい事例が並びます。

本書には安易な楽観論や処方箋は書かれていません。類書も多いですが、丁寧な取材に基づいたレポートで、現状を把握し将来に備えたいですね。(聖幸・評)

**縮小ニッポンの衝撃**  
NHKスペシャル取材班

2060年までに、日本の人口は約**30%**減少する!

「人口急減社会」で実際に何が起るのか?

●人口急減の衝撃  
●人口急減の衝撃  
●人口急減の衝撃

**STS** ロジスティクス・ソリューション

**株式会社 新開トランスポートシステムズ**

- ◆総合物流事業
  - 包装・輸送・保管・荷役・搬入・据付・撤去
  - 包装資材加工及び物流機器の販売
  - 技術・情報システムのソフト開発及び販売
  - 工場クリーンルーム内の搬入・据付・搬出・輸送
  - 医療機器・半導体装置・精密機器・その他機器の輸送・搬入・据付・撤去
  - 倉庫内セキュリティ完備・一部空調設備有り
- ◆電気通信工事サポート
- ◆物流システム設計
- ◆ネットワーク&フットワーク
  - 輸送ネットワーク・情報ネットワーク・フットワーク
- ◆産業廃棄物収集運搬

本社 TEL:03-5653-9335 FAX:03-5653-9337  
青森出張所 TEL:017-728-7080 FAX:017-728-7081

オフィスの総合ソリューションをご提案いたします

OA機器 システム機器 オフィス家具 事務用品 ウォーターサーバー

**HIGUCHI 株式会社ヒグチ**

青森市問屋町 1-15-22 ☎017-738-3661  
http://higuchi2014.com/

サービス付き高齢者向け住宅 県内24棟運営  
**シニアマンション・シルバーピュア**

高齢者の方に、明るく、清潔なバリアフリーの住居を提供し心身ともに健康を維持、回復していただくことを支援しています。

**有限会社 ファイナンシャル・サポート**  
特定非営利活動法人ラ・シャリテ (株)MT・Community

- 月額70,000~100,000
- 全室個室・専有面積12.5~14帖
- バス・トイレ・キッチン・収納・冷暖房・緊急通報装置完備
- 安心できる生活サポートサービス
- お一人お一人に合わせた介護サービス

青森市第二問屋町3丁目3番31号  
TEL 017-739-6538  
FAX 017-762-2357  
☎0120-934-741

営業品目

- パンフレット・ポスター・チラシ・ダイレクトメール・カタログ・カレンダー等
- チケット・商品券・証券等
- プログラム・記念誌・報告書・資料集・新聞・社内報等
- コンピューター用帳票類・一般事務用帳票類等
- 各種封筒・案内状・挨拶状・名刺等
- オンデマンド印刷等
- Win・Mac各種データ作成・変換等

総合印刷  
**株式会社 誠五社**

〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目3番18号  
TEL (017) 729-1611(代)  
FAX (017) 729-1188

